

令和5年

新入学（園）児を守る交通安全週間

実施要綱

1 実施期間

4月6日（木）～4月12日（水）

2 目的

この安全週間は、新入学（園）時期をとらえ、家庭・地域・関係機関等が一体となり、慣れない通学（園）路を通い始める新入学（園）児を交通事故の被害から守るとともに、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とします。

3 運動の重点

- ① 新入学（園）児等に対する交通安全指導の徹底
～渡るよサインの活用～
- ② 保護者等の交通安全意識の高揚
- ③ 通学・通園路の安全確保

4 運動の進め方

県、市町村及び関係機関・団体は、相互に連携を図りながら、この実施要綱に基づき、それぞれの実情に即した、新入学（園）児に対する交通事故防止のための広報・啓発活動及び街頭指導等を積極的に推進しましょう。



公益財団法人 柏崎地区交通安全協会

こどもを交通事故から守りましょう!

重点① 新入学（園）児に対する交通安全指導の徹底 ～渡るよサインの活用～

- ◎ 新年度になり、入学や進級を迎える4月以降に、こどもの歩行中・自転車乗車中の交通事故が増加する傾向にあることから、この時期は新入学（園）児等に交通ルールや交通マナーを習得させることが特に重要です。
- ◎ 保護者等は、こどもと一緒に通学（園）路などを歩き、安全な歩き方、正しい横断、信号機の意味、安全確認の方法について分かりやすく教えましょう。特に、小さなこどもはドライバーから見落とされ易いことから、道路横断時には手を高く挙げる「渡るよサイン」を出し、車が停止してから横断するよう教えましょう。
- ◎ こどもが外出する時は、行き先を確認し「道路に飛び出さないように」などと一声掛けて注意を促しましょう。



重点② 保護者等の交通安全意識の高揚

- ◎ 学校や保育園、幼稚園などの近くを通るときや、こどもを見かけたときは、飛び出しなどこどもの動きに十分注意し、徐行するなど、安全で思いやりのある運転を心掛けましょう。
- ◎ こどもを車に同乗させるときは、全ての座席でシートベルトを着用させるとともに、6歳未満のこどもにはチャイルドシートを必ず使用しましょう。



重点③ 通学・通園路の安全確保

- ◎ 通学（園）路の交通安全施設や遊び場等の点検・整備を行い、安全な環境を整えましょう。
- ◎ 通学（園）路など街頭での保護誘導活動を積極的に実施しましょう。
- ◎ ドライバーの皆さんは、不慣れな通学路を歩くこども達に優しい運転を心がけましょう。



☆ こどもの交通事故発生状況

(中学生以下のこどもが関係した事故(同乗者を含む)で、この事故から生じたこどもの死傷者数を計上。)

○ 年別推移（平成30～令和4年）

	30年	元年	2年	3年	4年	増減数
発生件数	215	184	149	133	113	-20
死者数	0	3	1	1	1	0
負傷者数	245	205	172	144	126	-18

令和4年中、こどもが死傷した事故の状態別は、

- ・自動車同乗中が約4割
- ・自転車乗車中が約3割
- ・横断中（飛び出し含む）が約2割

となっており、路上遊戯中の交通事故も発生しています。



新潟県交通安全マスコット
ルルちゃん